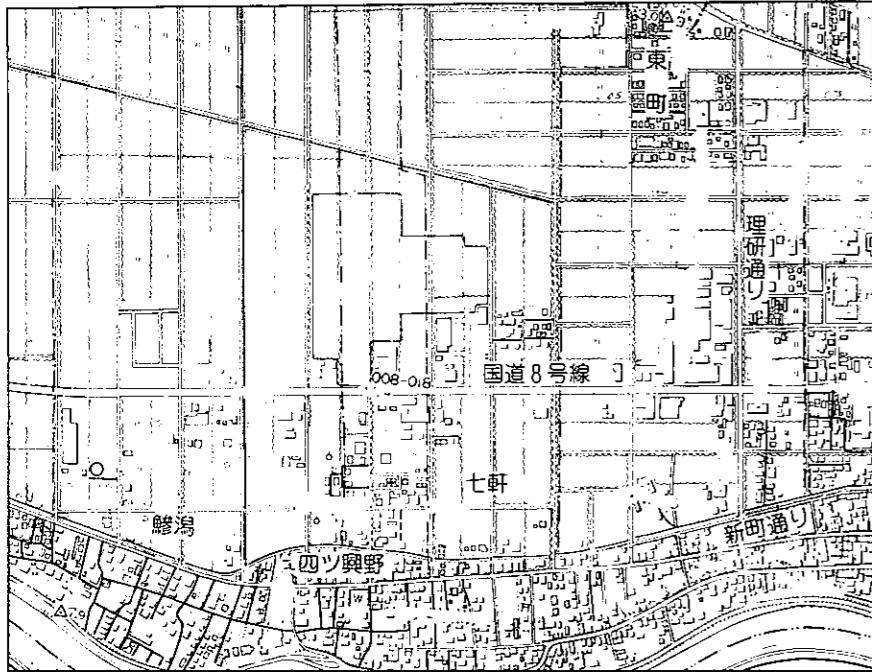


り、しかも環境の整ったまちづくりに向かって。

秩序があ

- 東幹線排水路整備…1億970万円
- みの口公園整備…900万円
- 街路整備費…2,100万円
- 県消防団公債組合負担金…1,171万円
- 防火水槽などの施設工事…710万円
- 地籍調査に…1,230万円
- 害虫予防の薬代と散布…1,050万円
- 公害防止の貸付金…500万円
- 衛生センターへ…1億2,134万円

59年度住居表示実施計画区域



都市計画

都市計画事業ではこれまでに、都市下水道整備、街路整備、公園整備事業に着手してきました。

都市下水道整備事業については東幹線排水路を、公共と市単独を合わせて一億九百七十万円で整備します。これにより東幹線の整備率は八七%に伸びることになります。公園はこれまでに七か所、約二万二千平方メートルの児童公園を整備してきました。今年度は五十七年度に用地を確保している「みの口公園」を九百万円で整備します。

街路事業は現在、鯉沼古川線の整備を進めています。国道から新町通り線までの三百三十五メートルは五十七年度で完了しています。さらにこれを味方橋まで継続させるため、用地買収と補償などにかかる経費として、二千万円を計上しました。

地域開発

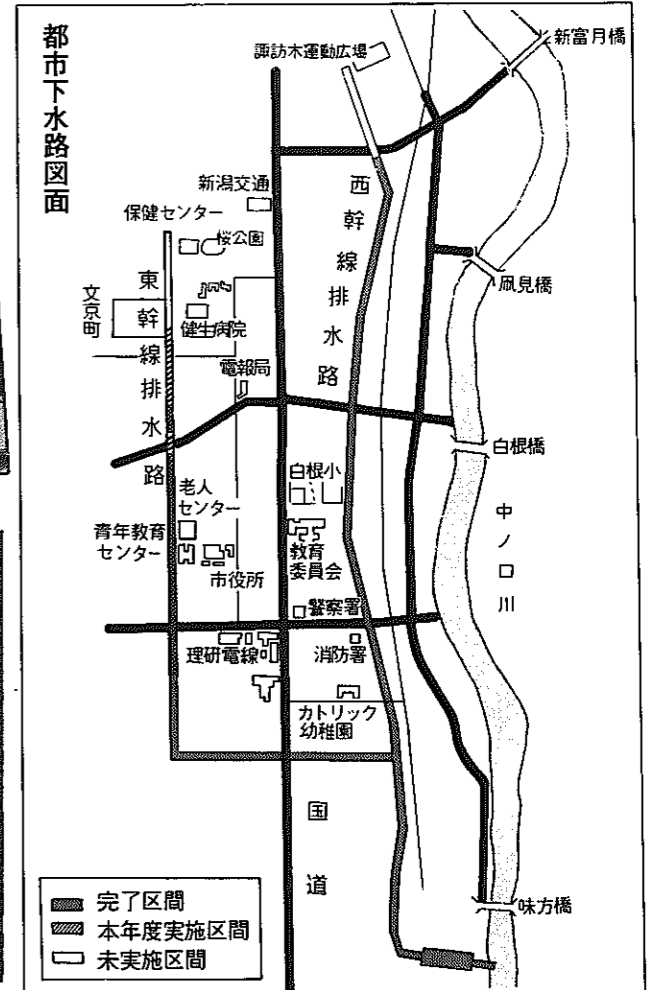
秩序ある都市基盤の形成を推進し、良好な住宅環境整備を図るため、用途地域の見直しや総合的な土地利用を検討する中で、宅地開発については、関係諸法、白根市開発指導要綱に基づき、民間の協力を得ながら進めていきます。

このような中で、下塩俵ニュータウン区域ではさらに開発の気運が高まりつつあります。現在進めている白根北部土地画整理組合の事業は、今年中に完了する予定であり、引き続き第二区画整理組合が事業計画を策定しています。この事業の推進はもとより、残りの土地についても開発が実現するよう努力していきます。

住居表示

皆さんからの改善要望に応え、昨年度から住居表示に取り組み、大通団地の約九割が今年の二月一日から大通一丁目、二丁目にスッキリと表示されました。

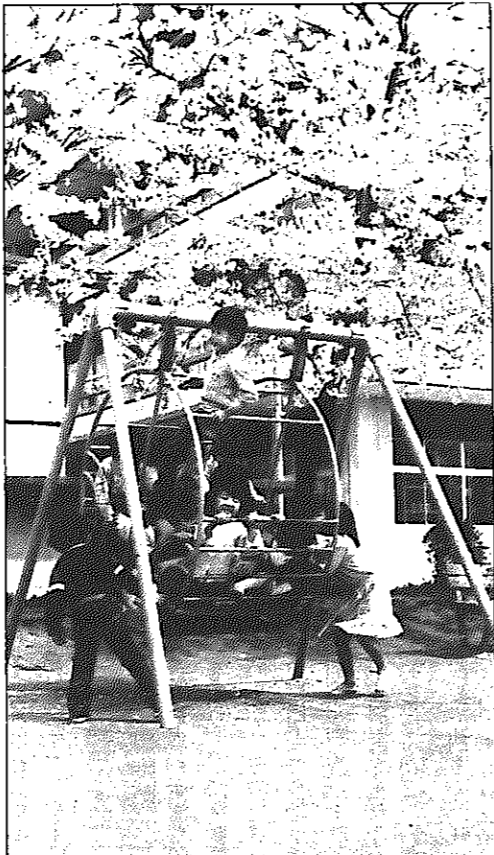
引き続き今年度は、市街地の約百九十軒のうち鯉沼、四ツ興野、東町の約二十八軒で実施する考えで、二百二十八万円を予算化しました。この住居表示については、今後も計画的に進めていきます。



都市下水道東幹線排水路工事



住宅開発が進む北部地域



桜が咲く児童公園で遊ぶ

国土調査

五十八年度で計画面積（三十三・二九平方キロ）の約七七%を完了しました。引き続き白根地区の保坂の一部、神屋、小坂、十五間、鯉沼、七軒を合わせた一・〇五平方キロを対象に、調査測量と面積測定を行います。予算は一千二百三十万円です。

交通安全対策

五十八年中、市内で起きた交通事故件数は百四十八件で、前年に比べ二十件増え、死亡者は六人でした。こうした事態を回避するため関係機関や団体と協力して、安全思想の啓蒙を図るとともに、安全施設についても整備していく考えです。

消防対策

防火思想の高揚を市民に呼びかけていくとともに、初期消火体制の確立をより一層進めます。また、消防団員の報酬引き上げや作業

環境衛生対策

五十八年度からの三か年継続事業「白根衛生センター」組合の新しいし尿処理場建設が七億四千万円の巨費で今年度から本體工事が始められます。

服の支給を行い、処遇の改善に努めます。一方、施設整備では、防火水槽を新飯田、庄瀬、大郷、茨曾根地区にそれぞれ一基設置し、消火栓は市内に八か所設置します。このほか小型動力ポンプを二台購入します。

このほか公害防止の取り締まりを強化するとともに、設備改善のために必要な経費については低利な融資制度も用意しました。また防犯対策としては、防犯灯の必要な地域には器具の助成を行っています。